続けていきます 手作り盆踊り大会

８月14日に小田小学校体育館で小田地区供養盆踊り大会が開催されました。（主催：小田青壮年会）

小田地区の各戸より寄付を募り運営しています。

毎年、祭壇に亡くなられた方々の写真を並べて満徳寺（小田）のご住職にお経をあげていただき、その後盆踊りを行います。

うちわは、亀の井酒造（小田）に寄付していただき、番号を書き最後に抽選会を行います。

ご遺族の方はもちろん帰省客の子ども連れ等たくさんの人で盛り上がります。亡くなられた方への良い供養になると思います。

口説き・太鼓たたきの方々もボランティアです。

小田区民全員のご理解ご協力に支えられた、自分たちの手作りの盆踊り大会です。

少子高齢化が進み、後継者は極めて少なくなりましたが、出来る限り続けていけたらいいなと思っています。

小田青壮年会長　尾田　正浩

たくさんの人で盛り上がる小田小体育館

飛んだ！飛んだ！竹トンボ

８月２８日（火）に玖珠地区青少年健全育成協主催で夏休み工作教室が開催され、４３名(子ども２１、保護者９、協力者１３)が参加して、竹トンボ作りをしました。

１本の小刀と幅２㎝×長さ１５㎝の竹片からトンボを作りだす活動を通して、いろいろな技や集中することを学び、感動を体験しました。

材料には若い竹材が用いられていましたが、子どもには片刃の使い方がまだ不慣れで、大人の方から刃先の動かし方や、自分も周りの人にも安全な扱い方など教えてもらいながら羽を仕上げていきました。

実質２時間半の活動で、ぶんぶんゴマを加えて４種類のものが作られましたが、特に「発射機」を使って羽を飛ばす竹トンボは珍しくて興味が示され、羽が高く舞い上がると歓声が上がっていました。

夏休み終了間際の平日開催でしたが、参加者が多く、子どもさんが祖父母・親、地域の方々とふれ合うよいひとときでした。

小刀の使い方を教えてもらう参加の小学生ら

着々と進む「伐株山の公園整備」

【玖珠地区コミュニティ運営協議会の取組み】

平成24年４月５日に発足した「伐株山公園整備業推進委員会（小野菊男委員長）」は、玖珠町のシンボル的な山である伐株山を、地域住民の文化的地域づくりの拠点として、町民はもとより県内外の観光客の憩いの場、癒しの場として守り育て、玖珠町の顔として地域振興に結びつけるための整備にかかりました。

草刈りをするボランティアの方々

この整備計画では、山頂の草刈り、登山道の整備、史跡保存・調査、木の補植、パラグライダー場の整備、草スキー場・グランドゴルフ場の新設等々があります。

最初の取組みとして５月13日から山頂の草刈りに取りかかりました。これまで、伐株山に関わりを持つ各種団体から１００名の方々のご協力を得て取り組みました。真夏日の暑い中、大変ご苦労様でした。

地域の皆さんは、ぜひ綺麗になった伐株山に行っていただき、地区以外の方々に伐株山の素晴らしさを情宣いただき、玖珠地区の活性化に向け地区を挙げて取り組みましょう。

楽しむ沖縄からの高校生